

事務事業名	側溝整備事業				担当	建設部 建設課 道路建設係		
政策名	A	暮らしやすさが実感できるまちづくり			増補版施策名			
施策名	4	道路ネットワークの整備			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠						<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和45年度～）		
予算科目	1. 一般会計	8. 土木費	2. 道路橋りょう費	3. 道路新設改良費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	・道路排水の改善を図り、安全で円滑な交通網を確保するために側溝を布設する事業である。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 31年度実績 ・側溝要望書受付 要望箇所現地調査 優先順位決定 工事発注 ・施工箇所 長沼地内、市道288号線、市道6166号線、法定外道路 台町地内、市道1425号線 八木岡地内、市道1775号線、法定外道路 2年度計画 ・実施方法は31年度同様 ・施工予定箇所 小橋地内1路線、西郷地内1路線、熊倉町地内1路線、 粕田地内1路線	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	側溝工事延長	m	207	175	610	173	748
	イ							
	ウ							
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 雨水排水施設のない道路及び道路利用者（市民）	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	側溝整備要望延長（未整備延長）	m	8,629	8,949	9,255	8,420	7,672
	イ	道路利用者（市民）	人	79,422	79,542	79,414	79,324	78,874
	ウ							
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 道路の雨水を排水し、道路通行の安全を図る。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	側溝整備済み延長（累計）	m	2,888	3,063	3,673	3,846	4,584
	イ							
	ウ							
④結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか） 道路ネットワークの整備	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
	ア	道路の整備状況が良いと感じている市民の割合	%	61.3	63.9	62.5	60.7	62.7
	イ	雨水のはけ具合が良いと感じている市民の割合	%	64.4	65.5	65.7	62.3	64.6
	ウ							

(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	9,591	9,590	35,143	22,184	36,890
	事業費計(A)	千円	9,591	9,590	35,143	22,184	36,890
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	60	80	200	200
		人件費計(B)	千円	249	332	834	809
トータルコスト(A)+(B)		千円	9,840	9,922	35,977	22,993	37,699

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	・道路の雨水を適切に処理することにより、利用者の安全な通行を図るため。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	・近年、局所的な集中豪雨によって、短時間で道路が冠水してしまうなど、住民の不安が増しており、雨水排水に関する整備要望が多くなっている。 ・側溝整備要望の新規件数は、H26 8件、H27 5件、H28 1件、H29 3件、H30 4件、R1 2件であり、過去5年間で15件となっている。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	・関係者より、道路冠水の解消のため早期実施を望まれている。

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 道路の雨水を処理することにより、安全な通行を確保することは、住み良いまちづくりの政策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 道路は不特定多数の人が利用するものであり、利用者の安全確保を図ることから妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 道路の雨水を処理することは、道路利用者の安全な通行を確保するものであり対象と意図は適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 市街化区域では、区画整理事業により雨水排水の整備が図られているが、それ以外の地域における道路は排水設備の整備が不十分であることから、近年増加傾向にある大雨により、冠水が見られ、交通に支障を来している箇所がある。このため、近年は排水施設整備に関する要望件数が増加しており、整備延長を要望延長が上回っている状況にある。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 廃止、休止した場合、利用者の安全な通行に支障をきたす。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？ ・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 事業費の削減により、道路の雨水排水整備推進に遅れがでる。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか？ (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 測量から設計・監督業務まで必要最小限の人員で実施している。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 道路は、不特定多数の人が利用するものであり公平である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続 近年、大雨の発生が多く、整備要望延長が増加していることから、成果を向上させる。	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？ 近年、大雨の発生確率が増加傾向にあり、その大雨は局所的な豪雨をもたらし短時間で道路を冠水させてしまうなど、交通に支障を来すだけでなく、地域住民の不安も増している状況である。 このため、市民からは道路冠水解消のための排水施設整備を望む要望が多く寄せられており、その件数は整備延長を上回るものであります。そこで、地域からの要望に応えるとともに市民の安全安心を守るため、予算を増やし排水施設整備の推進を図りたい。																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える																								
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							